

はじめに。

この活用計画が持ち上がってすぐ町会長として参加させていただきコロナ禍という中で町会全体の意見交換の機会がありませんでしたが日々町会の方々から聞いていた悩みや希望を当時の会議で述べてきました。赤広町会長に引き継がれてからもコロナ禍という中で松くい被害木や林道の修復の問題を引きずりながら大変なご苦勞をしたことと思います。町会長はじめ文化財課の方のおチカラで松くい被害木の伐倒も進み林道の修復などの予定も立ち安心たところであります。

そこで、パブリックコメントを募るこの場を借りて、1町会員1市民として町会の皆様にも併せてご提案いたします。

要望は

118 ページ

ア) 林城エントランスエリアについて意見用紙を説明

追加説明としたら

特に史跡の現状と課題で

- 97 - ページ

施設

第4章 史跡の現状と課題

第1節 史跡指定地全体

3 便益（べんえき）施設

- ・バス等の公共交通機関を利用した3城の周遊ができない上、専用の駐車場やタクシー等の乗降スペースがありません。
- ・史跡にトイレ等の便益施設がなく、史跡の活用等に支障が生じています。
- ・見学者が現地で遺物や情報に触れられるガイダンス機能を持った施設がありません。

とあります。

その課題を解決できるのは、現地入り口の橋倉公民館エリアであると思います。

これはすぐにでも可能で、今までの小笠原城跡発掘調査などをまとめたDVDとデッキとテレビがあればすぐにでもこの公民館で見学者に見せる事ができます。（ガイダンス機能を持った小笠原城跡の発掘アーカイブズ施設とも言えます）

またここは災害時の第一次避難所として使われています。

もうひとつ。これはいつどこにどのタイミングで発言したらいいかわからないまま今日に至っていて、文化財課だけではなく森林環境課や建設課などが同じテーブルで話していただきたいのですが。

林道を整備するにあたり、地権者の同意も必要になると思いますが林道の左右にもう一度山桜を植えたらどうかと思います。今でも少しは残っていますが、かつては上の東屋のまわりには見事な桜がたくさん植えられていました。もう一度、史跡を保護しながら桜の小笠原城跡公園として活用させてほしい。というのが願いです。県内の城跡はどこも桜の公園になっていますので、ぜひお願いしたいです。

すすき川右岸左岸には桜並木があり、金華橋で止まっている桜並木を八竜橋から山裾に沿って橋倉地区を通過して林道そして林城跡まで桜を植える。「小笠原城跡桜の回廊」です。

史跡小笠原氏城跡整備基本計画（案）に対する
意見用紙

該当するページを記入してください。

整備基本計画（案）概要版・・・・・・・・・・ ページ

整備基本計画（案）・・・・・・・・・・・・・・・・ 118 ページの ア）林城エントランスエリア

意見の内容（なるべく簡潔に記入してください。）

林城エントランスエリアに「松本市教育文化センター」「県史跡針塚古墳」という市の施設だけを設定するのではなく、すでに東側の玄関口になっている林道入り口に位置する「橋倉公民館エリア」もエントランスエリアとして追加していただきたい。

※119 ページの図版へエントランスエリア追加 ※128 ページの図版へ駐車場追加。

※132 ページの図版へ駐車場想定地追加。

理由：。

- 1 橋倉公民館エリアはすでに林大城への東側の玄関口になっていて、駐車場もあり児童の遠足時には公民館がトイレ休憩所として使われている。一般車両を進入禁止にして広い駐車場が必要となった場合は隣接する休耕地を駐車場とした想定地あり。
- 2 「松本市教育文化センター」と「県史跡針塚古墳」を利用できるのは、山の長い坂道を歩いて登る事ができる健常者だけ。高齢者や障害を持った弱者が安心して安全に小笠原氏城跡の歴史を学び楽しめる「高齢者や障害を持った人たちの学ぶ機会を妨げないエントランスエリア」が林大城東の林道入り口付近に求められる。
- 3 緊急時に救急車両が通行する林道の玄関に位置し災害時は第一避難所になっている。
- 4 水番城史跡を訪れる観光客が多く道順を尋ねられる場所であり、今後調査が始まる水番城史跡と林大城史跡の中心に位置している。

意見提出者（必ず記入してください。）

住 所	〒390-0222 松本市入山辺252番地
氏 名（事務所名等）	橋倉町会 武井秀樹
電話番号	32-4840 09093581549
提出された意見の概要及び 市の考え方一覧表の送付	・○希望する ・希望しない（どちらかに○） （一覧表は、松本市公式ホームページに掲載します）

※ ご記入いただいた氏名等の個人情報は、他の目的には一切使用しません。

※ 令和6年2月11日（日）までに以下の方法により提出してください。

松本市教育委員会文化財課（史跡整備担当）へ提出、郵送、FAX、又はEメール

〒390-0823 松本市中山3738-1（松本市立考古博物館内）

FAX 0263-86-9189

Eメール bunka@city.matsumoto.lg.jp